



宇都宮の近代化と「宇都宮城」

「兵営と鉄道の先」

宇都宮の近代化には、鉄道開通や師団誘致といった外からの要因だけでなく、大谷石の産業化による「独自の資源を広く売る力」と、県庁移転による「人やお金、行政機能の集中」が大きく影響していました。こうした動きと地元の商業が農村との商いで結びつくことで、自立して発展する経済圏へと生まれ変わっていく頃について考えます。

令和8年 8月30日(日) 14:00~15:30

参加費 500円 (聴講代、資料代等)

定員 先着150名

会場 宇都宮市役所14階 大会議室

申込 住所・氏名(フリガナ)・電話番号(FAX番号)を明記し、8月26日(必着)までに下記連絡先までお申込ください。
「宇都宮市電子申請共通システム」による申込も可能です。
詳しくは 右下のQRコードから当会HPをご覧ください。

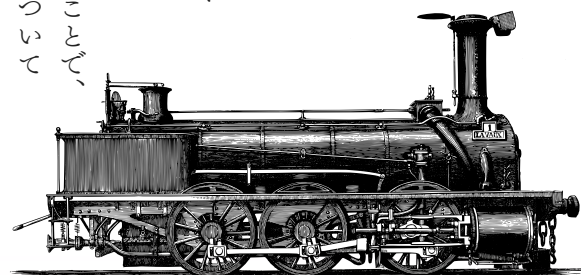
※ 当会では、当日、駐車場のご用意はございません。
公共交通機関等を利用してお越しください。



講師

大塚 雅之 氏

(宇都宮市文化財ボランティア協議会 会長)



「よみがえれ！宇都宮城」市民の会

住所 宇都宮市旭1-1-5 (宇都宮市公園管理課内)
TEL 028(632)2989 FAX 028(632)5418
メール u55002200@city.utsunomiya.tochigi.jp



(当会HP)